1209875HF6601

MITSUBISHI

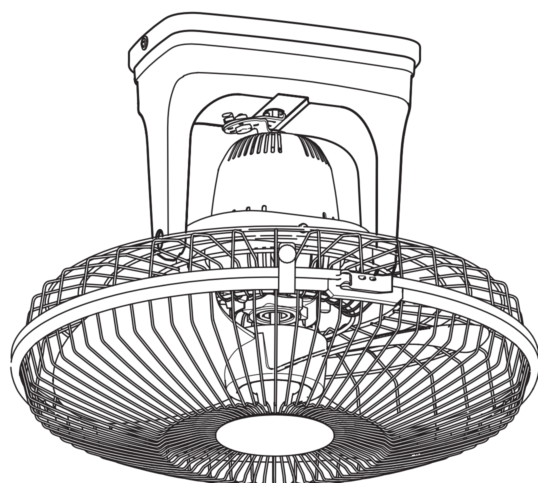
三菱サイクル扇

形　名

CY30-WD
CY40-WG

取扱説明書 保証書付

お客様用



もくじ

●取付けはお買上げの販売店・工事店が実施してください。
（お客様ご自身での工事は、故障や事故の原因になります）

●ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、別冊の「据付説明書」とともに保管してください。

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載しています。
※保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

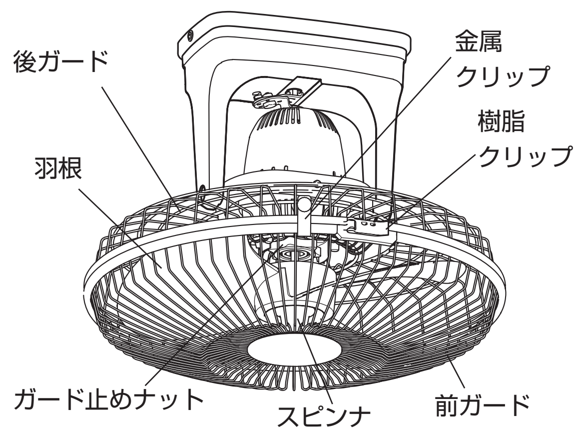
禁　止	●本体や速度調節器にぶらさがらない （落下によるけがの原因）	指示に従い必ず行う	●交流100Vを使用する （直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因） ●本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する （落下によるけがの原因） ●お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切る （通電状態では感電やけがの原因） ●包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する （誤ってかぶったとき窒息し、死亡する原因）
分解禁止	●改造や分解はしない （火災・感電・けがの原因）		
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない （ショート・感電の原因）		
接触禁止	●回転中の羽根に物を当てたり、手を触れたりしない （けがの原因）		

注意　誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

禁　止	●つぎのところでは使わない ・浴室・温室・ビニールハウスなど湿度の高いところ ・雨や水しぶきのかかるところ ・40℃以上の高温になるところ ・ガスレンジなど炎の近くや油煙がつきやすいところ ・綿ぼこりや砂ぼこりの多いところ ・常に10℃以下になる低温なところ ・引火性ガスのあるところ ・工場内など油のつきやすいところ ・塩害・温泉害の発生しているところ (感電や火災、錆による落下の原因) ●有機溶剤を使用しているところ、機械加工工場、厨房など油の付きやすいところ、直射日光等、強い紫外線の当たるところでは使わない (樹脂部が変質・破損による落下の原因) ●風を長時間体にあてない （健康を害する原因）	禁　止	●ガードにハンガーや衣類などをかけない （本体やガードが落下し、けがの原因） ●羽根・ガードをつけずに運転しない (けがやモータの発煙・発火の原因)
		接触禁止	●ガードの中や可動部へ指などを入れない （けがの原因）
		指示に従い必ず行う	●取付・電気工事は販売店または電気工事店に依頼する （誤った工事は感電・火災の原因） ●お手入れのときは安定した台などを用意して行う （転倒し、けがの原因） ●お手入れの際は手袋を着用する （着用しないとけがの原因） ●ガードの脱着、旋回角度の調節は必ず運転を停止させて行う (けがの原因)

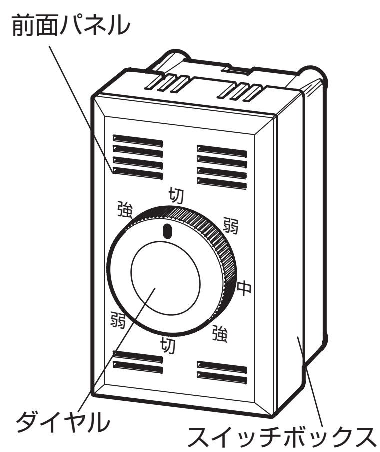
各部のなまえ

本体

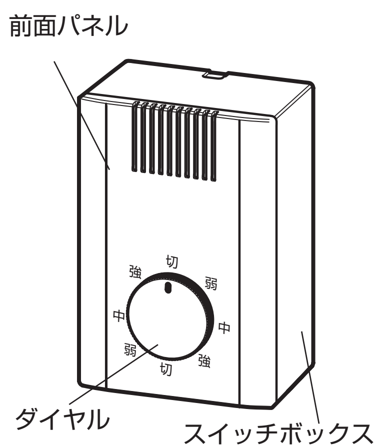


速度調節器（別売品）

＜１台運転用＞



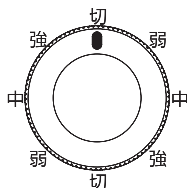
＜２台同時運転用＞



使用方法

風量調節のしかた

速度調節器のダイヤルをお好みの風量に合わせて使用します。



切……… 停止
弱……… 弱風
中……… 中風
強……… 強風

速度調節器のダイヤルをお望みの強さに合わせてください。

お願い

●ガード部分をビニール袋などでおおったまま運転しないでください。(ビニール袋を巻き込み、モーターが加熱し、モーター内の温度ヒューズが溶断し、不作動になります)

メモ

下記の現象は故障ではありませんので、そのまま続けて使用してください。
・ 弱風、中風では使用中、速度調節器の表面が少し暖かくなります。
・ 速度調節器の中にはトランスが入っていますので、多少うなり音がすることがあります。

旋回角度の調節のしかた

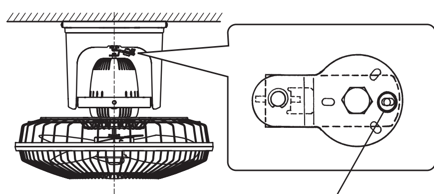
⚠注意

●**旋回角度の調節は必ず運転を停止させて行う**
(けがの原因)

旋回角度調節は、旋回角度 0°(旋回ナシ)・30°・60°の 3 段階に調節できます。

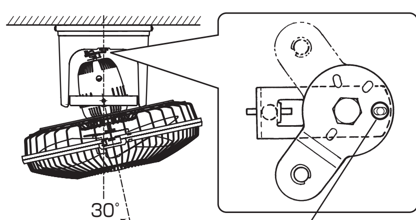
● 角度を調節する場合は安全のために安定した台を用意して、必ずスイッチを停止「切」にして、羽根の回転が止まってから行ってください。

旋回角度 0°(旋回ナシ)



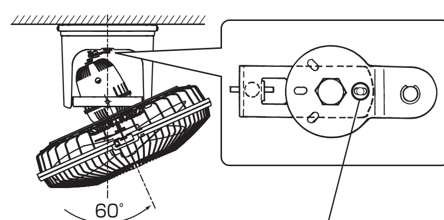
ガードを真下に向ける。

旋回角度 30°



ガードを傾ける。

旋回角度 60°

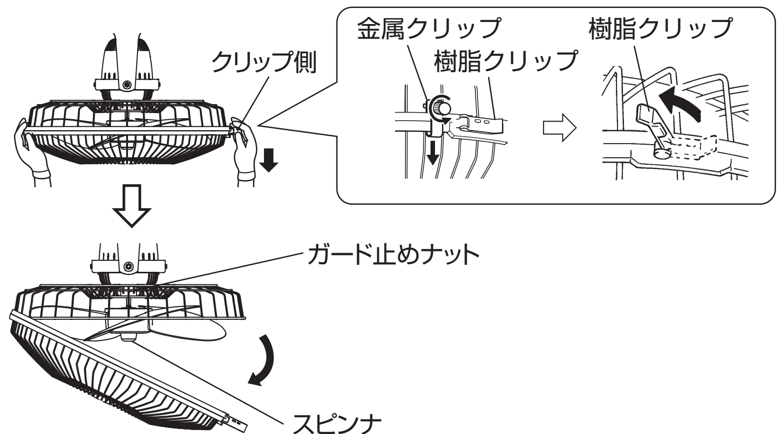


ガードを更に傾ける。

お手入れと保管

〈各部品のはずしかた〉

1. 金属クリップをはずす。
2. 樹脂クリップをはずす。
3. 両手で前ガードをはずす。
● 樹脂クリップと反対側に手をそえて、樹脂クリップ側を下に引いてはずす。
4. スピンナをゆるめ、羽根をはずす。
5. ガード止めナットをゆるめ、後ガードをはずす。



〈お手入れ〉

羽根・モーターにほこりが多量に付着しますと異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

● 汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかい布で洗剤が残らないようにふき取る。
● モーター部のほこりは掃除機等で吸い取る。
● 可動部分（モーター、羽根など）への注油の必要はありません。

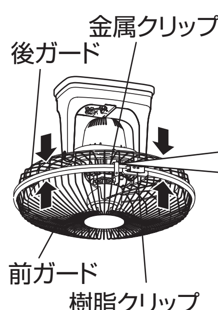
お願い

● お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール (洗剤、消毒液など)、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤（樹脂部の破損、変質・変色の原因になります）
● スプレー〈掃除用、殺虫剤、整髪用など〉をかけないでください。（樹脂部の破損・変質の原因となります）
● 金属クリップは紛失しないようご注意ください。
● お手入れの際、羽根、ガード等に強い衝撃を与えないでください。（破損する原因となります）
● 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けないでください。（モーター軸に錆が発生し、羽根がはずれなくなる原因となります）

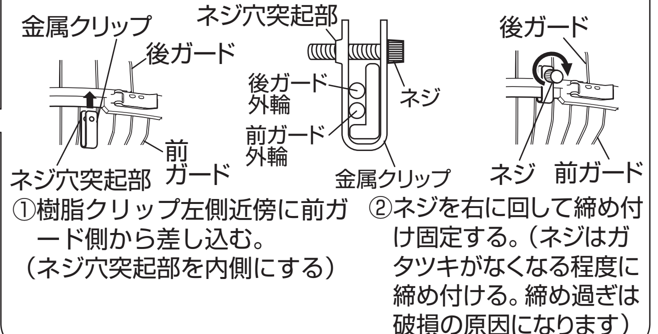
〈お手入れ後の組立て〉

取りはずしと逆の順序で取付ける。

1. 後ガードを取付ける。
2. 羽根を取付ける。
3. 両手で前ガードを取付ける。
4. 樹脂クリップを固定する。
5. 金属クリップを樹脂クリップの左側近傍に取付ける。（右図）



金属クリップの取付けかた



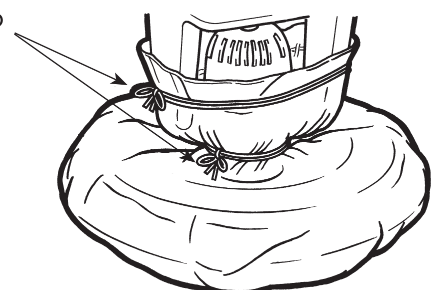
①樹脂クリップ左側近傍に前ガード側から差し込む。（ネジ穴突起部を内側にする）
②ネジを右に回して締め付け固定する。（ネジはガタツキがなくなる程度に締め付ける。締め過ぎは破損の原因になります）

〈保管〉

長期間使用しないときにビニール袋などで製品をおおう場合は、右図の要領で実施してください。

お願い

● ガードのすき間からビニール袋を押し込まないでください。
● ビニール袋でおおった後、ガード部分にひもを掛けないでください。
間違えてスイッチを入れたとき、羽根がロックされ、モーターが過熱し、モーター内の温度ヒューズが溶断し、不作動になります。



修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても回転しない。	運転中に異常音や振動がある。
	
ブレーカーが切れていませんか？ ガードと羽根の間にボールなど物がはさまっていませんか？	羽根にガードが当たっていませんか？ スピンナ・ガード止めナットが確実に締め付けてありますか？

直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。

費用については販売店とご相談ください。

仕　様

（強風の場合）

形　　名	電　圧（V）	周 波 数（Hz）	消費電力（W）	風　速（m/s）	風　量（m³/h）	質　量（kg）
						本体
CY30-WD	100	50/60	30/37	3.4/3.7	2,780/3,000	4.4
CY40-WG	100	50/60	38/47	3.8/3.8	4,500/4,500	5.6

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

● **本体への表示内容**

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

（設計上の標準使用期間とは）

● 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

（経年劣化とは）

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】12年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　　（JIS C 9921-1による）

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	JIS Z 8703の試験状態を参考
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（風速）	仕様（P.6）による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（h/日）	
	1日使用回数	5（回/日）	
	1年間の使用日数	110（日/年）	
	スイッチ操作回数	550（回/年）	
	首振運転の割合	100（%）	

保証とアフターサービス

■保証（保証書）について

- 保証書は、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理致します。
  その他詳細は、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

保証期間
お買上げ日から１年間です

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この三菱扇風機の補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

● **「修理を依頼する前に」**(6ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　三菱扇風機
2. 形　　名
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご 住 所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター



いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

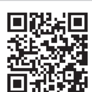
フリーダイヤル

0120-56-8634（無料）

インターネット

www.melsc.co.jp

携帯電話サイト

空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。


携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K11A

※ダウンロード版は保証書を削除しています。



中津川製作所　〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町１番３号